

# キャンプファイア

日常生活では見る機会の少ない燃え上がる炎を前にして、仲間とともに歌い楽しむ時間は、キャンプの夜のプログラムとしてなくてはならないものです。

仲間と火を囲みながら有意義なひとときを過ごせるよう、形式にとらわれず、また対象や目的にあわせて計画をすすめてください。

- 対象 : こどもから大人まで誰でも  
実施人数 : 制限なし(ただし各ファイア場の規模によります)  
※150名を越えると、肉声では聞こえにくくなります。  
所要時間 : 30分～90分  
※あまり長時間になると集中力がなくなります。

- 場所 : [青少年の家] 第1ファイア場(150名)  
第2ファイア場(100名)  
[キャンプ場] レイクサイトファイア場(100名)  
グリーンヒルサイトファイア場(80名)  
パノラマサイトファイア場(50名)



第1ファイア場



第2ファイア場



レイクサイト



グリーンヒルサイト



パノラマサイト

- 準備物 : [個人(団体)で用意していただくもの]  
懐中電灯、軍手、服装は長袖・長ズボンが望ましいです。  
[センターで用意できるもの] (一部有料)  
(無料)カセット・CDプレイヤー、ワイヤレスマイク、トーチ  
(有料)薪、マッチ  
[キャンプファイア薪組代]  
]  
4,500円(60分コース)、6,000円(90分コース)  
※コース内に薪、灯油、新聞紙、チャッカマン(貸出)を含みます。

- 役 割 : [ファイアチーフ (営火長)] 1名  
 ・始まりや終わりの言葉、点火や分火などの役割を務めます。  
 ・団体の代表者が担当するとよいでしょう。
- [エールマスター (司会者)] 1名  
 ・ファイアの司会、進行役を務めます。
- [ファイアキーパー (営火係)] 1～2名  
 ・点火から終了まで火の管理をします。
- [トーチキャリアー (火の神)] 1～数名  
 ・トーチを運んだり点火をします。内容に合わせて呼び名をつけましょう。
- [プログラムリーダー] 2～3名  
 ・エールマスターを補助し、ゲームや歌で全体の雰囲気盛り上げます  
 運営方法、司会進行役など事前に確認し決めておいてください。

展 開 例 :

展 開	プログラム	進行ならびに留意点
準 備	薪組み	センターのスタッフがお手伝いします
集 合	歌練習 他	
入 場	一列にならんで入場	先導者の誘導にしたがって静かに入場します
開 会	はじめの言葉 歌♪遠き山に火は落ちて♪	営火長より 元気よく歌いましょう!
営火入場	火の神入場 火の神の言葉 分火 誓いの言葉	歌にあわせて入場します 火の神が火にまつわる話をします 火の神がグループの代表者に分火します 代表者が火を見つめながら誓いをたてます
点 火	点火 火の神退場	司会者の合図で一斉に点火します 大きな拍手で見送りましょう
	歌♪燃えろよ燃えろ♪ ゲーム 歌 スタンツ 歌♪山賊の歌♪	元気よく歌いましょう! ゲームや歌で大いに盛り上がりましょう! グループ毎にスタンツを発表します 静かな雰囲気歌いましょう
閉 会	終わりの言葉	営火長より
退 場	一列にならんで退場	先導者の誘導にしたがって静かに退場します
後かたづけ	残り火の消火 残炭処理	付近のドラム缶を残り火に被せませ 翌朝、所定の場所に処理します

- そ の 他 : みんなでキャンプファイアを盛り上げるように心がけましょう。  
 火の中に物を投げ込まないでください。  
 ファイア場までの道は暗いので注意して歩きましょう。  
 単独行動はしないようにしましょう。